



↑このような横断幕をみかけたことはありますか？

「ゾーン 30」とは、地域の生活道路における歩行者・自転車の安全な通行を確保するため、定められた区域で最高速度が時速 30km の速度規制をする交通安全対策のひとつです。

「ゾーン 30」区域では時速 30km 以下の速度規制を守っていただく、通り抜けを控えていただくなどを、ドライバーの方に知ってもらうために、横断幕を掲げています。しかし、横断幕も年数の経過により、色が薄れてきました。

そこで、広島市立沼田保育園の園児さんたちに塗り替えていただくことになりました。



大原町内会副会長より「ゾーン 30」や「ゆっくりんロード」の説明があり、その後、先生から塗り方の注意点を説明していただきました。年長組の園児さんたちが、質問に元気よく答えてくれ、お話をしっかり聞いている姿に感心しました。
ブルーシートが敷かれ、準備完了です！



準備された色とりどりのアクリル絵の具を迷いなく選び、杵からはみ出さないように丁寧に塗る子、ぐるぐる描きをする子、おひさまや「ゆっくりん」の色をかえて塗る子…、子供達の発想力や、思いきりの良さには驚くことばかりでした。

どんどん塗られていく横断幕ですが、2日間での作成を予定しているので、本日はここまでとなりました。完成が楽しみです。



子供達の個性がたくさんつまった横断幕は、完成後に「ゆっくりんロード」のどこかに掲示されます。お楽しみに。



広島市立沼田保育園の園児さん、先生方、ご協力いただき、誠にありがとうございました。

10月28日の中国新聞朝刊に、沼田保育園の園児さんが横断幕の塗り直しをしてくれた記事が掲載されました。